



▲誓いの言葉を述べる大河魁人さん



1月11日、町民センター大集会室で「令和8年剣淵町二十歳を祝う会」が開催され、振り袖や真新しいスーツに身を包んだ参加者が同級生との再会に笑顔を浮かべていました。

今年二十歳を祝う会に出席された方は、対象者36名中31名です。

参加者を代表して大河さんが「私たちは父や母、社会に深く感謝し、正義と真実を愛し忠実に生きます。憲法に保障された権利のもとで義務と責任を果たし、郷土国家の平和のため、共に助け合い、力を尽くします。」と両親への感謝を述べるとともに、義務と責任を果たし社会に貢献することを力強く誓いました。

続いて柏倉さんが「理想としていた人間像や将来の目標にはほど遠いですが、社会がどのように変化しようとも時に流されず、人に流されずに自分たちの将来像をしっかりイメージして努力と精進を重ね、これからの人生を切り開いていきたいです。」と二十歳の決意とお礼の言葉を述べました。

会場内では、小学校や中学校でお世話になった担任の先生方と楽しく話す姿や友人との再会を喜びながら記念撮影をする姿が数多く見られました。

式典会場は終始明るく華やかな雰囲気になって、盛会のうちに終了しました。



▲お礼の言葉を述べる柏倉由依さん



笑顔と希望に満ちた未来へ

20th

anniversary

～二十歳の抱負～



二十歳を祝う会に出席された方へ、二十歳の抱負を取材させていただきましたのでご紹介します。



おさき 尾崎みなみさん = 緑 町 =

「飛」

何事にもチャレンジして飛躍の年に



さくらい こうせい 櫻井 康生さん = 西 町 =

「生」

自立してたくましく生きていく



ししど ゆな 宍戸 唯菜さん = 東 町 =

「金」

たくさん働いて親孝行をしたい



たにし かなる 田西 奏琉さん = 南桜町 =

「進」

どんなことにも前向きに取り組んでいきたい



はら ことね 原 寿寧さん = 屯田町 =

「謝」

どんな時も「ありがとう」と
「ごめんなさい」を言える大人に